

# ほりのうち 堀之内遺跡

- 1 所在地 薩摩川内市青山町
- 2 起因事業 南九州西回り自動車道建設
- 3 調査年度 平成21～24年度
- 4 主な時代 旧石器時代～近世
- 5 遺跡の概要

堀之内遺跡では、主に旧石器時代、縄文時代、古墳時代、古代及び中世の遺構・遺物が検出されました。特に、旧石器時代についての多くの調査成果があがっています。細石刃と呼ばれる小型の石器が主体で、その細石刃を作るための素材の礫や石核及び剥片類が出土しています。それらの石器や素材などが一定のまとまりをもって分布していることから、石器の製作が行われたと考えられます。



なか ごおり

# 中郡遺跡群

- 1 所在地 出水市野田町下名
- 2 起因事業 南九州西回り自動車道建設
- 3 調査年度 平成21～24年度
- 4 主な時代 旧石器時代～近世
- 5 遺跡の概要

平成24年度の発掘調査では、旧石器時代、縄文時代早期、中世及び近世の遺構・遺物が検出されました。縄文時代早期（約8,000年前）には、谷を挟んで調査区の西側へ広がることが確認されました。



中世の杭列

また、低湿地での調査では、中世のものと考えられる杭列や加工の痕跡が見られる木製品、木の実や流木などの通常では残存しにくい自然遺物が多く出土しました。

